令和８年度
井吹西町防災ウォーク
活動報告

２０２６.９.２６(土)
井吹西防災福祉コミュニティ



天候：曇り時々雨
８：４０～１０：３０

参加者&スタッフ



- 参加者　：40名
  (大人：25名、子供：15名)

- スタッフ　：11名（消防：2名、スタッフ：9名）

防災ウォークの概要

- 開会の挨拶
- 水消火器による消火訓練　（参加者全員）
- 4班に分かれてのウオークラリー
  防災設備説明
  (消火栓、防火水槽、井吹西小裏門、ふっQ水栓、井吹西地域交流センター、防災資機材庫）
- クイズの答合わせ、喫茶(カフェドラモー）・懇話

防災ウォーク（１）

◆ ご挨拶と防災ウォークの説明

- コース上での防災設備説明、クイズ





防災ウオークコース図



消火栓



防火水槽

◆ 水消火器による消火訓練（標的に向け放水）

- 消火器の扱い方と放水を体験





放水の標的



防災ウォーク（２）

◆ 井吹西地域交流センターの役割説明

- 普段は地域の皆さんの交流の場、災害時には福祉避難所となる

- 災害時、まずは井吹小学校などの一般避難所に避難する。
  その後
  ⇒高齢者など、一般避難所で過ごすのが難しく、特に配慮が必要と判断された方

- 『外部給電・神戸モデル』に対応した設備完備
  ⇒災害で停電したとき、電気自動車などをつなぐ屋外受電設備(センターの南横壁)が設置されている。
  電気自動車は、自動車ディーラー等が配車、繋ぎ込み

防災ウォーク（３）

コース内で設置個所を探しながら歩いた。

◆ 消火栓の説明　（クイズの設問Q1）

- 地下に埋設された水道管に繋がれている。
- 火災時には、**ここから水を取り出して消火活動**をする。
- 今回のコースでは、11ヶ所設置されていた。
- 使用する際の備品がいる。

  備品類　：蓋開け工具、ホース、ノズル、スタンドパイプ、止水栓治具等

  保管場所：深谷公園の資機材庫の専用ケース保管



消火栓(デザインは色々あった)



消火栓見つけて得意げにポーズ



谷口公園のポンプでひと休憩
（防災用井戸水）



消火栓見つけてポーズ

防災ウォーク（4）

コース内で設置個所を探しながら歩いた。

◆ 防火水槽の説明（クイズの設問Q2）

- 火災のときに使う水をあらかじめ貯めておく地下水槽
  主に貯水量は、4万リットル（風呂のお湯の200杯分）
  西公園の設備は、大型40万リットル（小学校プール約半分）
  大きな地震で水道が断水し**消火栓からの水が使えない場合に、**
  この貯水槽の水を消火活動に使うことができる。
- 火災時には、ポンプが必要なので、基本的には**消防隊が使用する設備**



防火水槽
(公園等に説地されている)

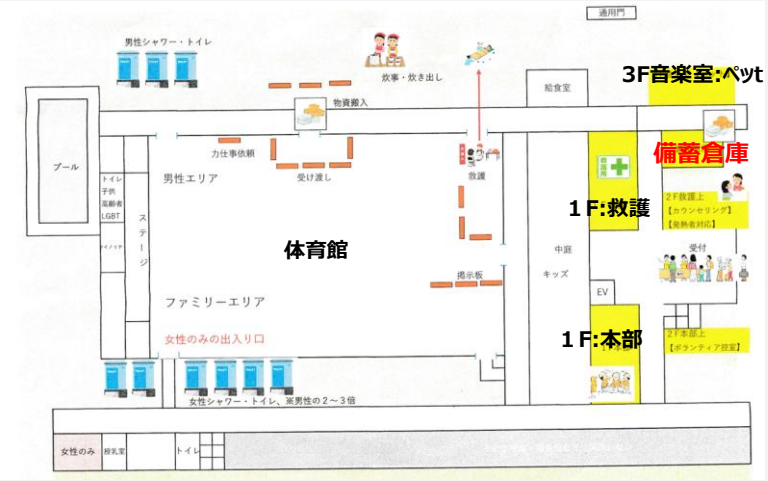
今回のコースでは、2か所にある。
西公園東側、4丁目 岡の谷公園南東

防災ウォーク（５）　コース内で設備の説明

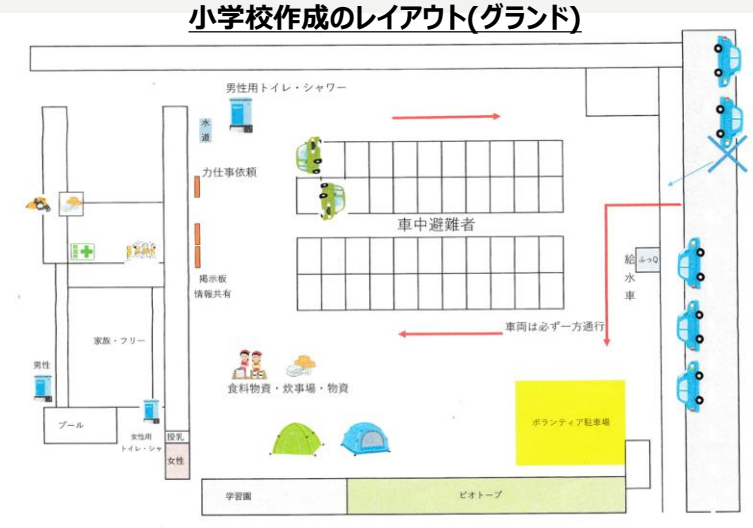
◆ 避難所･緊急避難所の説明

- 西町　：井吹西小学校、井吹台中学校が指定
  （明生支援学校は指定外）
- 学校が作成した災害時のレイアウトをもとに、混乱が行ないよう、各クラスの教室は避難所として利用せず、体育館や図書室、多目的室などを使って避難する（ルール順守）
  井吹西町も「災害時に誰が学校を開けるのか」「どの場所を避難スペースとして使うのか」など地域でスムーズに避難所開設･運営検討を推進中
- 災害時の備蓄倉庫　北校舎1階、レイアウト図
  備品類　：避難者用食料、生理用品、
  ふっQ水栓 (蛇口、ホース)等

小学校作成のレイアウト(校舎)



小学校作成のレイアウト(グランド)



防災ウォーク（６）　コース内で設備の説明

◆ 防災資機材庫（深谷公園）の説明　（消防署員ご対応）

- 消火栓に取付ける機材について
  備品　：スタンドパイプ、ホース、ノズル、
  　　消火栓蓋開け用工具、止水栓開閉治具
- 倒壊で挟まった方を救助する機材について
  備品　：ジャッキ、バール、斧など



消火栓への取組み訓練(2025年度訓練)



資機材庫内の備品リスト



消防署員さんの説明状況



説明を聞きながらメモをとる



挟まった人の救助訓練(2025年度訓練)

防災ウォーク（７）　コース内で設備の説明

◆ ふっQ水栓の説明

井吹西防災福祉コミュニティ総合訓練における説明資料を配布し説明した。

- 大きな地震や災害で断水したときに、優先的に復旧する給水所で断水時は、使用できない。
- 水道が復旧すると、この水色の柱「ふっQ水栓」にホースと蛇口を接続する。

　　備品保管：蛇口やホース（井吹西小学校・北校舎1階備蓄倉庫）、布バケツ（防災資材庫に保管）



配布した説明資料

- ここから出る水は水道水なので、消火用だけでなく、飲み水として使用できる。
- 北町の思い出広場にある西神南全体の緊急時給水設備もある。⇒合同訓練　11月7日予定



防災訓練(2025年度訓練)

防災ウォーク（８）

◆ Q1～Q5クイズの答合わせ　、Q6の気付き点や感想

気付き点

① 植栽の伸びすぎてるところがあった（場所不明）。
② 前回のAED学習時にAEDマップを貰ったが、実際にAEDがどこにあるか確認したい。
③ 資機材庫を増やしてもいいのではないか。
④ ジャッキアップした後に持ち上げた隙間に入れる盤木（高強度の木材、ブロック等）の装備が必要ではないか。

感想

① 安全な街だと感じます。防災資機材庫がもう少しあればと思う。
② 知り合いが台風25号で罹災、電車が3か月不通。災害はいつ起きるか分からないので、日頃から準備を心がけたい。
③ 災害にあった際、何がどこにあるか分かりました。
④ 気になっていた防災資機材庫の中にこんなものが入っていると分かりました。楽しかったです。
⑤ 普段歩くことが少ないどこに何があるか知りませんでした。知ることが出来て良かったです。ありがとうございました。
⑥ 消防の人も来てくださり本格的な話が聞けてとてもよかったです。案内スタッフからもたくさん色々な話を聞けてためになったし楽しかったです。皆様お疲れ様でした。ありがとうございました。
⑦ 災害時のことを想定して歩くことができ、良い勉強が出来ました。
⑧ いろいろ近い所を探検できて楽しかったです。
⑨ 身近な場所にこんな消火栓や防災用具があるなんて分かっていなかったので、今回参加して良かったです。夫にも共有しようと思います、ありがとうございました。
⑩ 消火栓の絵がいろいろあって楽しくウオーク出来ました。
⑪ 消火栓の数が思ってたより多くありびっくりしたと同時に案して暮らせる街だなあと思った。
⑫ ふっQ水栓の存在を知らなかったので、知れて良かったです。小学校のいるご家族の方はみなさんご存じなのでしょうか。
⑬ 子供が幼稚園の時防火水槽に登っていると、地域の方のクレームが幼稚園に入ったのですが、子供たちにも防火水槽の意味や役割を教えて理解しておくと見方が変わると思いました。



クイズ回答





答合わせ風景

ありがとうございます



井吹西ふれあいのまちづくり協議会/防災福祉コミュニティ